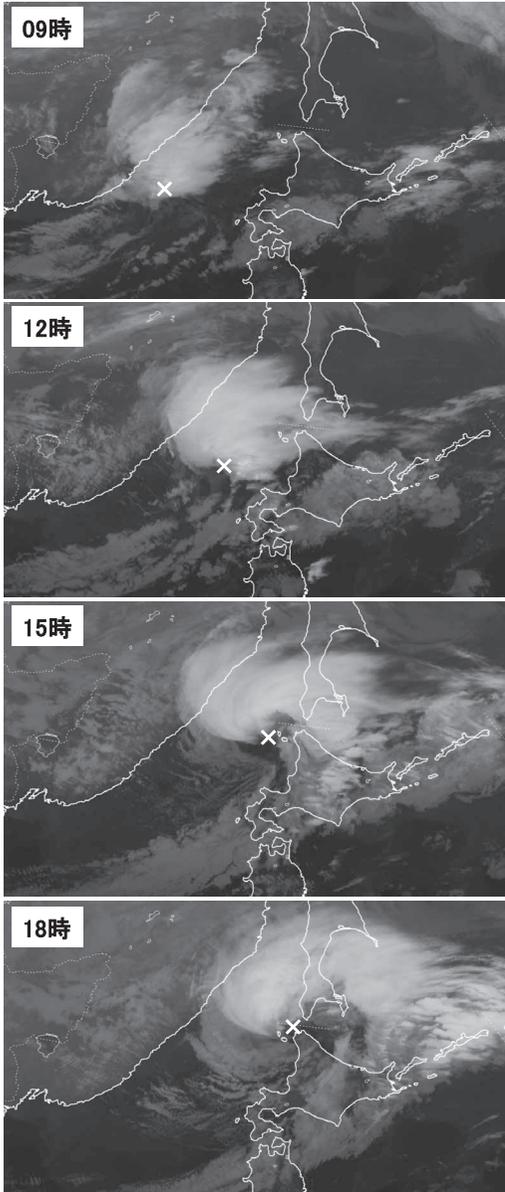


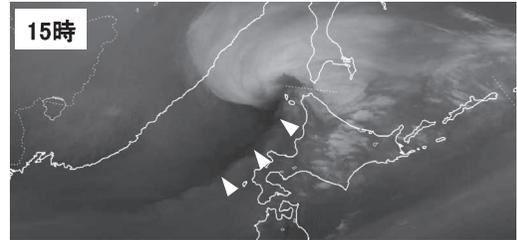


今月のひまわり画像—2021年11月

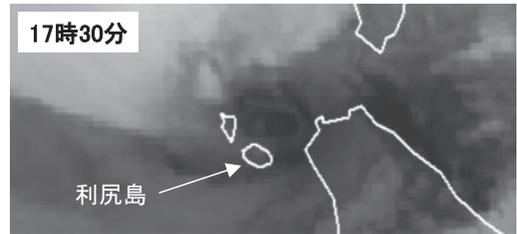
低気圧に伴うコンマ型雲



第1図 2021年11月19日09時～18時（日本時間）の3時間毎の北海道付近における赤外面像。×印は地上低気圧の中心を示す。



第2図 19日15時の水蒸気画像。△印の先端は、ドライスロットを示す。



第3図 19日17時30分の赤外面像。

2021年11月19日、低気圧が日本海で急速に発達しながら東へ進み、17時頃～19時頃（日本時間）に北海道の宗谷地方を通過した。

第1図は、同日09時～18時の3時間毎の赤外面像である。12時頃には低気圧の発達を示唆するバルジ状（極側に膨らんだ形状）の雲域が明瞭となって低気圧の中心付近から北に拡がり、15時頃からコンマ型雲が明瞭となった。水蒸気画像（第2図）では、低気圧の中心の南西象限付近にドライスロット（乾燥空気の流れ）が見られ、発達する低気圧の典型的な様相を呈していた。17時30分の赤外面像（第3図）では、低気圧の中心を示唆する下層循環が利尻島の北に確認できた。

宗谷地方のアメダス観測所の稚内市宗谷岬では、20時11分に日最大風速30.0m/sの猛烈な風を観測し、同地点における11月の観測史上1位となった。また、宗谷地方では複数の地点で日最大瞬間風速の11月の観測史上1位の記録を更新し、建物等の施設被害が複数発生した。

（札幌管区気象台気象防災部予報課 西 峰雄）